

## ○関東・中部地方の地震活動

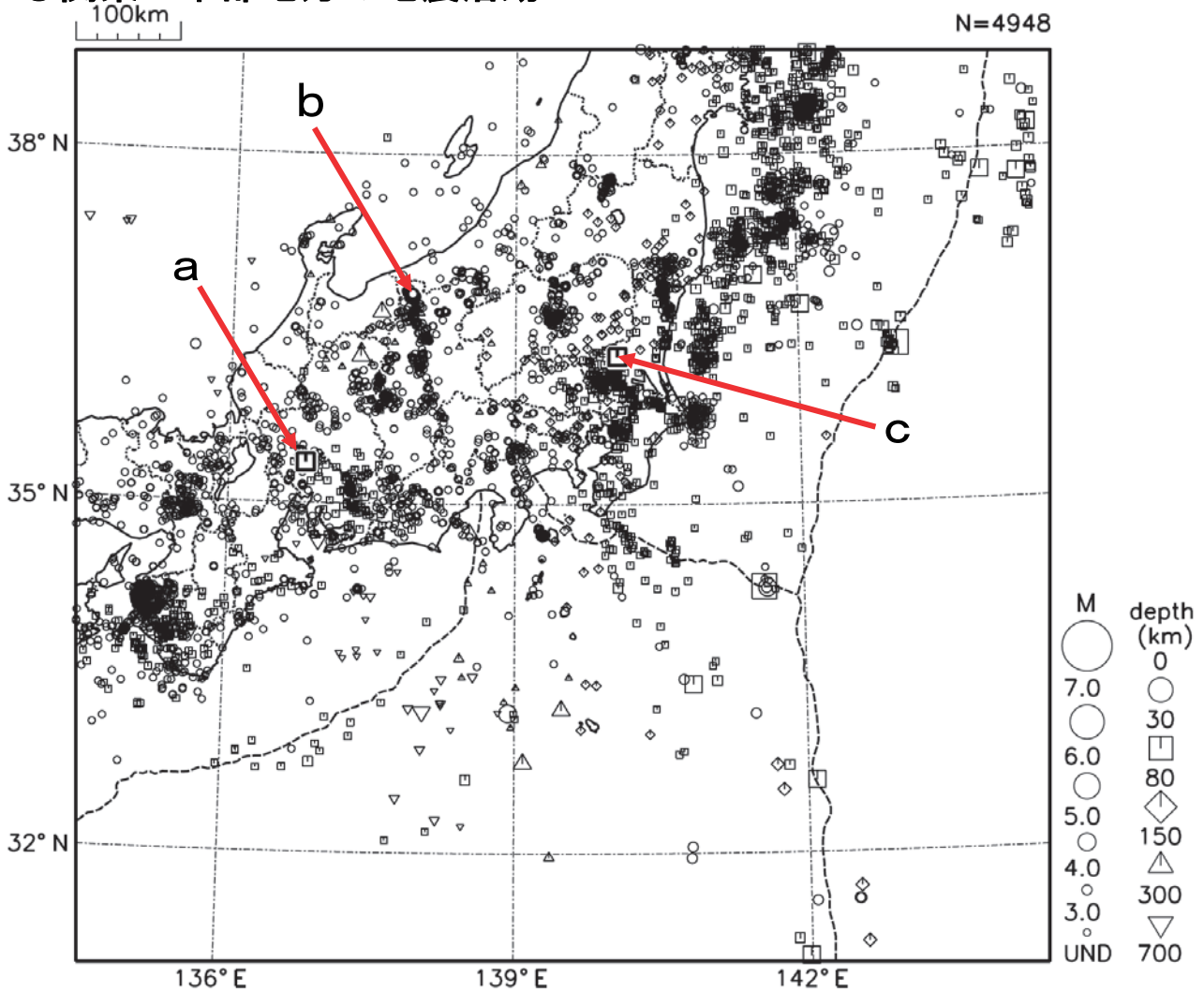


図6 関東・中部地方の震央分布図（2015年3月1日～3月31日）

### [概況]

3月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は64回（2月は66回）であった。3月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 9 の図 5、p. 10 参照）。

4日00時04分に愛知県西部の深さ40kmでM4.6の地震（図6中のa）が発生し、岐阜県川辺町、八百津町、愛知県一宮市で震度4を観測したほか、中部地方から近畿地方にかけて震度3～1を観測した（p. 4、13参照）。

この地震の情報発表に用いた震央地名は〔岐阜県美濃中西部〕である。

24日01時06分に長野県北部の深さ3kmでM3.8の地震（図6中のb）が発生し、長野県小谷村で震度4を観測したほか、長野県、新潟県、石川県で震度3～1を観測した（p. 5、14参照）。

24日13時53分に茨城県南部の深さ68kmでM4.6の地震（図6中のc）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県で震度3を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方南部から中部地方の一部にかけて震度2～1を観測した（p. 5、15参照）。